

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金												令和06年12月24日
計画の名称	姫路市における賑わいと魅力ある多核連携都市の実現（2）											
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度（5年間）									重点配分対象の該当		
交付対象	姫路市											
計画の目標	急速に進展する人口減少社会の到来による少子高齢化が加速する中、社会経済情勢の変化に的確に対応した安全で快適なまちづくりを実現するため、持続可能な都市構造に向け、地域資源や地域特性を活用しつつ、都市機能を分担して相互補完する「多核連携型都市構造」のさらなる充実が急務となっている。これを受けて、生活基盤となる地域内道路網や広域交通網の整備促進、また、鉄道やバスなど公共交通機関施設等の整備促進により、地域生活圏相互や都心部への移動利便性や安全性の向上を図り、快適で住みよい地域生活圏を形成する。 これらの整備を進めることで、市民と来訪者の往来や経済活動を支える交通環境の充実を図り、賑わいと魅力ある優れた地域生活圏の構築による、安全・安心で持続可能な都市構造を持った多核連携都市の実現を目指す。											
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	6,587	A	6,587	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R7当初)	(R9末)	(R11末)
1	市民1人当たりの公共交通利用回数を103回（R4年度）から135回に増加させる。 姫路市内の鉄道・バス年間乗車人員を測定する。 （市民1人当たりの公共交通利用回数）＝（市内の鉄道・バス年間乗車人員）／（人口）	103回	122回	135回
2	道路交通における死傷事故を令和4年と比較して約10%削減する。 姫路市内の死傷事故発生件数を調査する。	2214件	2081件	1992件

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	姫路市	直接	姫路市	市町村 道	改築	（１）川手線（南１工区 ）	現道拡幅 L=750m W=16.0m	姫路市	■	■	■	■	■	516		－
	A01-002	街路	一般	姫路市	直接	姫路市	区画	新設	阿保地区（（都）大日線 ほか３路線）	区画整理 A＝９０.６ha	姫路市	■	■	■			241		－
	A01-003	街路	一般	姫路市	直接	姫路市	S街路	新設	（都）広畑幹線ほか１路 線	道路新設 L=480m W=22~36m	姫路市	■	■	■	■		551		－
	A01-004	街路	一般	姫路市	直接	姫路市	S街路	新設	（都）広畑幹線ほか１路 線（橋梁部）	道路新設 L=144m W=26m	姫路市	■	■	■	■		1,773		－
	A01-005	街路	一般	姫路市	直接	姫路市	S街路	新設	（都）網干線	道路新設 L=272m W=16~19m	姫路市	■	■	■	■	■	857		－
A01-006	街路	一般	姫路市	直接	姫路市	S街路	改築	（都）鹿谷田線	現道拡幅 L=625m W=22m	姫路市	■	■	■	■	■	1,595		－	
A01-007	街路	一般	姫路市	直接	姫路市	S街路	新設	（都）網干線（網干工区 ）	道路新設 L=228m W=12m	姫路市	■	■	■	■	■	739		－	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別設計画 策定状況	
		R07	R08	R09	R10	R11														
		一体的に実施することにより期待される効果																		
道路事業	A01-008	備考																		
		道路	一般	姫路市	直接	姫路市	市町村 道	改築	高浜 1 1 3 号線ほか 1 路 線	駅前広場再整備 A=4,000m2	姫路市	■	■					168		－
	A01-009	道路	一般	姫路市	直接	姫路市	市町村 道	改築	飾磨 1 7 4 号線ほか 1 路 線	駅前広場再整備 A=2,700m2	姫路市	■	■	■				147		－
											小計							6,587		
												合計							6,587	

事前評価チェックシート

計画の名称： 姫路市における賑わいと魅力ある多核連携都市の実現（２）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①都市再生基本方針との適合等 １）まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ①都市再生基本方針との適合等 ２）上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 １）地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 ２）まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 １）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 ２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 ３）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 ４）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 ５）地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 １）十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 ２）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 １）まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 ２）住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 ３）継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 １）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

[illegible]

(参考図面)

